

教科	科目	対象学年 学科	単位数	教科書	使用教材
福祉	社会福祉基礎	1, 2, 3年 福祉科	4 単位	社会福祉基礎 (実教出版)	人間の理解 (新・介護福祉士養成講座 1・中央法規出版) 社会と制度の理解 (新・介護福祉士養成講座 2・中央法規出版)

到達目標	① 社会福祉に関する基礎的な知識を習得する。 ② 現代社会における社会福祉の意義や役割を理解する。 ③ 人間としての尊厳の認識を深める。 ④ 社会福祉の向上を図る能力と態度を育てる。
------	--

評価の観点	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	生活や自立の概念、家族の形態や機能と役割、少子高齢化の進行と介護の社会化などについて理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	生活や自立の概念、家族の形態や機能と役割、少子高齢化の進行と介護の社会化などに関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決している。	生活や自立の概念、家族の形態や機能と役割、少子高齢化の進行と介護の社会化などについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

学習の評価	① 定期考査で主に【知識・技術】【思考・判断・表現】を評価する。 ② 授業や実習・調査・研究に取り組む態度やワークシートやレポート作成状況により【知識・技術】と【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】を評価する。 ① ② の評価および出席状況を加味し、総合的に評価する。
-------	--

単 元	学 習 内 容	到 達 目 標
〈 1 年 〉 第 1 編 社会福祉の理念と意義 第 3 編 生活を支える社会福祉・社会保障制度	1 生活と福祉 2 社会福祉の理念 3 人間の尊厳と福祉社会の創造 1 社会福祉・社会保障制度の意義と役割 2 子ども家庭福祉 3 障害者福祉 4 高齢者福祉 5 生活支援のための公的扶助 6 国民生活を支える社会保障制度	・ 時代の変化に伴うライフサイクルの変化、多様化について理解し、ライフステージにおける社会福祉施策との関わりを把握する。 ・ 「人間の尊厳」という価値を理解し、利用者本位の支援のあり方を考察する。 ・ 社会保障制度の意義、役割、範囲を理解する。 ・ 子ども、高齢者、障害者の福祉について理解し、今後のあり方について考察する。
〈 2 年 〉 第 2 編 社会福祉の歴史 第 4 編 人間関係とコミュニケーション	1 諸外国における社会福祉 2 日本における社会福祉 1 コミュニケーションの基礎 2 援助における人間関係の形成 3 社会福祉援助活動の概要	・ 各諸外国の社会福祉の歴史的変遷を理解するとともに、日本に与えた影響を考察する。 ・ 人間関係を構築する上でのコミュニケーション技法や社会福祉援助活動に対する基礎的な知識を身につける。 ・ 言語コミュニケーション及び非言語コミュニケーションを駆使し、適切に人間関係を構築する技術を身につける。

第 5 編 地域福祉の進展と多様な社会的支援制度 ＜ 3 年 ＞ 生活を支える社会福祉・社会保障制度 介護福祉士 国家試験受験対策	1 地域福祉の進展と地域の将来 2 多様な社会的支援制度 3 社会福祉の将来と福祉の担い手 1 社会福祉・社会保障制度の意義と役割 3 障害者福祉 5 生活支援のための公的扶助 6 国民生活を支える社会保障制度 1 人間の理解 2 社会と制度の理解	ける。 ・地域福祉における諸活動、社会的支援制度及び社会福祉の担い手に関する基礎的な知識を理解する。 ・多様な福祉を深め、将来の福祉を考察する。 ・社会保障の定義や目的、機能について理解する。 ・自分の生活や人生の中でどの社会保障の位置づけについて理解する。 ・介護保険制度創設の目的を理解する。 ・要介護認定からサービス利用まで保険制度を理解する。 ・介護の組織の役割を理解する。 ・今後の介護保険制度のあり方について考える。 ・障害者福祉制度における障害概念について、これまでの歴史を踏まえて理解する。 ・障害者自立支援制度（障害者総合支援法）のねらいについて理解する。 ・利用者の権利を擁護するたための制度の種類と内容を理解する。 ・生活保護制度と社会手当制度について理解する。 ・社会保険の定義や目的、機能について理解する。 ・将来にわたって持続可能な社会を保障する制度を構築する。 ・国家試験合格に向けて、学習内容を反復して学習し、理解する。
--	---	---